

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373300660
事業所名	グループホーム アットホーム三谷

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 隣家の奥様が民生委員であり、ホームの運営推進会議への出席を契機にお付き合いが深まっている。旅行に行かれた時には、ホームにお土産が届く。外出レクで外に出た時には、地域の喫茶店を利用してコーヒーとケーキを楽しんでいる。近所のドラッグストアへの買い物に同行する利用者もいる。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 昨年度の後半に法人の施設開設（グループホーム、有料老人ホーム）が相次ぎ、管理者が開設準備に追われたことから、規定回数の運営推進会議が開催されなかった。 今年度は順調に開催されており、利用者代表、家族代表、地域包括支援センター職員、民生委員等の参加を得て、ホームからの状況報告とメンバーによる活発な意見交換で有効な会議開催となっている。	評価 ×
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営推進会議に出席している地域包括支援センターの職員（管理者）は、ホームの元職員（介護支援専門員）であり、ホームの状況を詳細に把握している。生活保護受給者が5名入居しており、福祉課職員が年に2回程来訪している。建物を市の指定福祉避難所として登録しており、様々な面での行政との連携関係にある。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 毎回、運営推進会議には2名の家族代表の参加がある。運営推進会議への参加の際や日常的な訪問の機会をとらえて、職員が家族の意見や要望を聞き取っている。 ホーム運営に協力的な家族が多い中、生活保護受給者の中には身寄りがかたたり、家族の来訪がない利用者もいる。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ × ○
総合評価		×

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	○	○	○	○	○	×		